



< 12月号 >

朝三中だより

<目指す学校像> 一人一人が輝き 感動と笑顔あふれる学校

朝霞市立朝霞第三中学校
令和5年11月21日発行

〒351-0023
朝霞市溝沼1043-1
TEL 048-464-7575
FAX 048-467-4742

校長 嶋 徹

先月までは季節外れの暖かな秋でしたが、短期間で冬到来を感じるようになりました。本校でのインフルエンザ感染は減りましたが、引き続き手洗い・うがい・マスクなどの基本的な感染予防をお願いします。

2度の合唱コンクール ～ 成長を感じた3年生の合唱 ～

10月の1ヶ月間で本校では、80人がインフルエンザ感染の診断を受けて、3つの学級を学級閉鎖としました（新型コロナ感染は上旬に4人が感染）。その影響で10月31日に朝霞市民会館で予定していた合唱コンクールは、10・11組と3年生のみが実施をしました。開会式後、10・11組が「Believe」の合唱と箏で「さんぽ」を演奏しました。少ない人数での発表でしたが、堂々と一生懸命に歌う姿、箏のきれいな音が会場に響き渡って感動的な空間を作り、大きな拍手が沸き起こりました。

3年生は、音楽の時間だけでなく、昼休みや放課後にも練習を行う学級もあり、とても熱心に取り組んでいました。当日は外部から審査員をお招きして、金銀銅の賞を決定していただきましたが、「どのクラスも非常にレベルが高く、素晴らしかった。」とお褒めの言葉をいただきました。コンクール形式のために賞を決定しましたが、結果が出るまでに長い時間を要したことは接戦の証といえます。強弱やリズムの変化など指揮者・伴奏者と歌手が一体となって曲想を表現し、重厚な合唱に仕上がっており「素晴らしい！」の連続、感動の連続で胸が熱くなりました。

また、1年生と2年生は11月17日に体育館での実施となりましたが、全クラスが参加して行うことができました。延期決定から2週間強の実施で、再びモチベーションを高める難しさもありましたが、短期間で2度目の仕上げを行って本番に臨みました。元気よく伸び伸び歌う1年生の三部合唱、男声と女声が美しく響き合う迫力ある2年生の合唱、どのクラスも懸命に取り組んできた成果を発揮できていました。1年生より2年生、2年生より3年生と、1年ごとの成長を感じました。1年後にはそれぞれの学年が次の学年に相応しい高いレベルの合唱ができるよう、授業で音楽的な技能を高めていってほしいものです。

なお、3年生で金賞を受賞した3年4組は、11月17日の全校(表彰)朝会場で合唱を披露し、1年生、2年生の手本となりました。(結果は裏面を参照ください)



2つの学力・学習状況調査の結果から ～ 良好な結果でも課題が散見～

今年度実施された**全国・学力学習状況調査**(対象は3年の国・数・英)では、3教科とも全国並びに埼玉県の前年正答率を、10ポイント前後大きく上回っており良好な結果でした。国語では他の領域に比べて古典の内容で理解力が低く課題であることが明確になりました。数学は全体的に良好ですが、その一方で自然数の概念の理解が低く、基礎的な理解に課題が見られました。英語は英文を解釈して思考判断し、それを表現することに課題が見られました。

埼玉県学力・学習状況調査(対象は全学年、1年は国・数、2年・3年は国・数・英)では、3学年とも全体的に良好な結果で、県平均正答率より約2ポイントから約10ポイント上回っていました。この調査は、個人・学年の結果が前年と今年を比較して、1年間でどのくらい学力が伸びたのかがわかることが特色の1つです。結果からは、学年が進むにつれて大きな伸びが見られること、学力の上位層は大きな伸びが見られるが、学力の定着に課題がある生徒の伸びが小さい状況だったことがわかりました。授業者や支援員が授業の中で個別支援を意識的に実施して、全体の学力が向上するよう取り組んでまいります。